

洪水期に備え関係機関と連携した防災体制を確立！

～洪水が発生したことを想定した防災訓練を実施～

本年も梅雨、台風等による洪水の発生する時期が近づいて来ました。洪水時には水防警報、ダム放流警報等防災情報の迅速且つ的確な伝達を行い、防災対策に万全を期することが極めて重要です。

このため、国土交通省四国地方整備局松山河川国道事務所では、来たる洪水期に備え、関係機関と連携し、重信川及び石手川ダムで実際に洪水が発生したことを想定した総合的な洪水対応演習（情報伝達演習）を実施します。（資料1）

1. 実施日時：令和5年4月21日（金）8：45～17：00（河川・ダム）
令和5年4月20日（木）13：00～17：00（ダム）

2. 取材について：演習会場での取材については、10：00～12：00の時間をお願い致します。また、訓練内容を変更する場合があります。なお、取材等につきましては資料の用意をしますので事前にご連絡ください。ご協力お願いします。

※詳細については当事務所HP（<http://www.skr.mlit.go.jp/matsuyam/>）をご覧ください。

本施策は、四国圏広域地方計画「No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

問い合わせ先：四国地方整備局松山河川国道事務所工務第一課

〈全般に関する問い合わせ〉

副所長（河川）： さかまき 酒巻 まさお 政夫 （内線：204）

◎ 工務第一課長： こたに 小谷 せいじ 精司 （内線：311）

TEL 089-972-0034

〈石手川ダムに関する問い合わせ〉

石手川ダム管理支所

◎ 支所長： なかむら 中村 しげたか 成孝 （内線：6621）

TEL 089-977-0021

◎：主な問い合わせ先

洪水対応演習の実施について

本年も梅雨、台風等による洪水の発生する時期が近づいています。洪水時には水防警報、ダム放流情報等、防災情報の迅速且つ的確な伝達、連絡を行い、防災体制に万全を期すことが極めて重要です。

このため、国土交通省四国地方整備局松山河川国道事務所では関係機関と協力し、下記により重信川及び石手川ダムで実際に洪水が発生したことを想定した総合的な洪水対応演習を実施します。

1. 実施日時

令和5年4月21日（金）8:45～17:00（河川・ダム）

令和5年4月20日（木）13:00～17:00（ダム）

※大雨などの場合は演習を中止します。

2. 実施場所

松山河川国道事務所 4F 災害対策室、石手川ダム管理支所操作室

3. 参加機関

国（四国地方整備局、松山河川国道事務所）、愛媛県、関係市町
松山地方気象台など

4. 演習概要

	洪水対応演習（河川）	洪水対応演習（ダム）
演習の目的	洪水時における水防関係機関等への情報伝達演習及び洪水予測演習、水防警報等の文書の作成演習などを行い、洪水時の緊急かつ適切な対応に資することを目的としています。	洪水時における関係機関への情報伝達、下流住民への周知、ダム操作等を的確に行うための演習を行い、洪水時のダム管理に万全を期すことを目的としています。 なお、実際のゲート操作は行いません。
対象河川 対象ダム	重信川・石手川	石手川ダム

5. 演習概要

- ①連絡体制の確認
- ②洪水予報・水防警報の伝達演習
- ③ホットラインによる情報共有の演習
- ④ダム・樋門など河川管理施設等の操作
ルール・操作状況確認及び情報伝達の演習
- ⑤水防活動に関する情報の集約・発信の演習
- ⑥緊急復旧演習 等



過去の演習状況